

船橋市略年表

時代	西 暦	年 号	船橋地域の出来事など	日本の出来事など
旧石器時代	30000年前頃		印内台遺跡群 西の台遺跡・八人割遺跡・向遺跡・源七山遺跡	
	BC14000頃 BC 9500頃	(草創期) (早期)	取掛西貝塚・飛ノ台貝塚・佐倉道南遺跡・小室上台遺跡	
縄文時代	BC 5200頃	(前期)	法蓮寺山貝塚・八栄北遺跡・飯山満東遺跡	
	BC 3500頃	(中期)	海老ヶ作貝塚・高根木戸遺跡・高根木戸北貝塚	
	BC 2500頃	(後期)	藤原観音堂貝塚・宮本台貝塚・古作貝塚	
	BC 1300頃	(晩期)	金堀台貝塚	
弥生時代	BC 400頃	(前期) (中期) (後期)	夏見大塚遺跡・夏見台遺跡・立場遺跡・台畑遺跡	
	AD 250頃	(前期) (中期) (後期)	西の台遺跡・辺田台遺跡 外原遺跡・柏上遺跡・白井先D地点遺跡 夏見台遺跡群・印内台遺跡群・海神台西遺跡・東中山台遺跡群	
	538			仏教伝来 (552年説もある)
飛鳥時代	645 700頃	大化 元	律令制で下総国葛飾郡に属する 市川に下総の国府がおかれる	大化の改新
	710	和銅 5		平城京に都を移す
奈良時代	794 863	延暦 13 貞観 5	『日本三代実録』に「下総国意富比神」の名がみえる	平安京に都を移す

時代	西 暦	年 号	船橋地域の出来事など	日本の出来事など
平安時代	927	延長 5	『延喜式』に「意富比神社」の記載がある	
	935	承平 5	『倭名類聚抄』の郷名に「栗原」の名が出ている	平将門が反乱をおこす（～940）
	1138	保延 4	夏見周辺が伊勢神宮の荘園になる	
	1186	文治 2	『吾妻鏡』に「船橋御厨」の名が出ている	
鎌倉時代	1192	建久 3		源頼朝が征夷大將軍となる
	1274	文永 11		元軍が襲来（文永の役）
	1281	弘安 4		元軍が襲来（弘安の役）
	1286	弘安 9	同年号の板碑が大神保西福寺に残る	
	1331	元弘 元	『中山法華經寺文書』に「古牟呂村（小室）」の名がみえる	
南北朝時代	1333			鎌倉幕府が滅びる
室町時代	1467	応仁 元		応仁の乱が起こる（～1477）
	1538	天文 7	後北条氏と里見氏が国府台で戦う	
	1564	永禄 7	〃	
	1570頃		高城氏の勢力下となる	
安土・桃山時代	1590	天正 18	徳川家康が関東に移封され、市西部は成瀬氏の領地となる	豊臣秀吉が全国を統一する
	1600	慶長 5		関ヶ原の戦い
江戸時代	1603	慶長 8		徳川家康が江戸幕府を開く
	1614	慶長 19	御成街道（東金街道）が造成された	
	1615	元和 元	徳川家康一行が船橋御殿に宿泊した	大坂夏の陣で豊臣氏が滅亡
	1673頃	延宝年間	藤原・上山・行田・丸山・前原・滝台・神保の新田が開墾される	
	1703	元禄 16	大地震により、船橋浦では海底の地形が変わったという	

時代	西 暦	年 号	船橋地域の出来事など	日本の出来事など
江戸時代	1721	享保 6	幕府の大砲試射場で大砲の試射が行われた	
	1722	享保 7	下総薬草園が開かれた(後の薬園台)	
	1725	享保 10	小金原で將軍家御鹿狩り(後に3回行われた)	
	1785頃	天明年間	西海神浜で塩業が本格化	
	1824 1853	文政 7 嘉永 6	漁場争いで漁師総代が牢死する	ペリーが浦賀に 来航する
近代	1868	明治 元	船橋大神宮周辺・海神などで官軍と幕府方脱走兵の戦闘がある戦火により船橋宿の大半が焼失	
	1869	明治 2	二和・三咲の開墾が始まる 現市域の大部分が葛飾県の管轄となる	版籍奉還
	1871	明治 4	現市域が印旛県の管轄となる	廃藩置県
	1872	明治 5	船橋小学校が開校した	学制公布
	1873	明治 6	明治天皇が大和田原で近衛兵の演習を統監する 千葉県が誕生した	地租改正条例公布
	1877	明治 10		西南戦争がおこる
	1889	明治 22	市町村制が施行され、現市域は1町6村となる	大日本帝国憲法発布
	1894	明治 27	総武鉄道が開通し、船橋駅ができる	日清戦争がおこる (~ 1895)
	1901	明治 34	船橋沖で海苔の養殖が本格的に始まる	
	1904	明治 37		日露戦争がおこる (~ 1905)
	1914	大正 3		第一次世界大戦がおこる (~ 1918)
	1915	大正 4	行田に海軍の無線電信所ができる	
	1916	大正 5	京成電気軌道が船橋駅まで延長された	
	1917	大正 6	津波で大きな被害を受ける	

時代	西 暦	年 号	船橋地域の出来事など	日本の出来事など
近代	1923	大正 12	北総鉄道が船橋駅～柏駅間に開通した	関東大震災がおこる 普通選挙法公布
	1925	大正 14		
現代	1937	昭和 12	2町3村が合併し、船橋市が誕生した	第二次世界大戦がおこる(～1945)
	1939	昭和 14		
	1946	昭和 21	新京成電鉄が新津田沼駅～薬園台駅間に開通した	日本国憲法公布
	1947	昭和 22		
	1953	昭和 28	二宮町が合併された	オリンピック 東京大会開催
	1954	昭和 29	豊富村が合併された	
	1955	昭和 30	新京成電鉄が松戸駅まで全線開通した 船橋ヘルスセンターが営業を開始した(昭和55年営業休止)	
	1956	昭和 31	大規模な埋立てが始まった	
	1960	昭和 35	京葉道路が海神まで開通した 住宅公団前原団地の入居が開始した	
	1964	昭和 39		
	1969	昭和 44	中央卸売市場が開場した。 東西線が西船橋駅まで延長された	
	1972	昭和 47	総武快速線が開通した	
	1978	昭和 53	武蔵野線が西船橋駅まで延長された	
	1979	昭和 54	北総開発鉄道が小室駅～北初富駅間に開通した	
	1981	昭和 56	ららぽーとがオープンした	
	1983	昭和 58	人口が50万人を超える	
	1986	昭和 61	京葉線が西船橋駅～千葉みなと駅間に開通した	
	1996	平成 8	東葉高速鉄道が西船橋駅～東葉勝田台駅間に開通した	
	2003	平成 15	船橋市が中核市となる	
	2011	平成 23		東日本大震災がおこる